

《今週号の主な内容》

■先週・今週の報道発表

1. 第 4 回高濃度 PCB 廃棄物の行政代執行に対する支援に係る検討会の開催について【環境省 平成 28 年 10 月 31 日発表】
2. 第 21 回 PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会の開催について【環境省 平成 28 年 11 月 1 日発表】

■RPPC 事務局からのお知らせ

1. 平成 28 年度第 1 回調査・研究部会の開催について(11 月 7 日)
2. 平成 28 年度第 1 回広報部会の開催について(11 月 15 日)
3. 平成 28 年度リサイクルポートセミナー開催について(12 月 5 日)

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 東予港で大型浚渫工事を予定、カルシア材利用も検討
2. JFE スチールのマリンストーン海域改善、日経地球環境技術優秀賞
3. 水島港バルクで第 10 回 MzG I C 会議、連携輸送の試行で合意

=====

◇先週・今週の報道発表

1. 第 4 回高濃度 PCB 廃棄物の行政代執行に対する支援に係る検討会の開催について

詳細は、下記よりご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103183.html>

【環境省 平成 28 年 10 月 31 日発表】

2. 第 21 回 PCB 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会の開催について

詳細は、下記よりご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103184.html>

【環境省 平成 28 年 11 月 1 日発表】

=====

◇RPPC 事務局からのお知らせ

1. 平成 28 年度第 1 回調査・研究部会の開催について

平成 28 年度第 1 回調査・研究部会を、下記の通り開催致します。

日時：平成 28 年 11 月 7 日（月）15 時から 17 時
会場：みなと総合研究財団 3 階会議室

※部会員の方で出欠のご連絡をいただいていない方は、
至急事務局へご連絡お願い致します。

2. 平成 28 年度第 1 回広報部会の開催について

平成 28 年度第 1 回広報部会を、下記の通り開催致します。

日時：平成 28 年 11 月 15 日（火）15 時から
会場：みなと総合研究財団 3 階会議室

部会員の方におかれましては、何卒よろしくお願い致します。

3. 平成 28 年度リサイクルポートセミナーの開催について

「平成 28 年度リサイクルポートセミナー」を開催致します。
詳細につきましては添付のプログラムをご覧ください。
皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

日時：平成 28 年 12 月 5 日（月）
講演会 14：00～17：00
交流会 17：10 頃～19：00 頃まで
会場：第一ホテル東京シーフォート

お申込みは、添付の「FAX 申込書兼参加証」に必要事項をご記入の上、
FAX にて 11 月 25 日（金）までにお送りください。
よろしくお願い申し上げます。

＝＝

◇リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 東予港で大型浚渫工事を予定、カルシア材利用も検討

四国地方整備局松山港湾・空港整備事務所は、事業中の東予港中央地区マイナス 7・5 m 複合一貫輸送ターミナル整備について、28 年度第 2 次補正で約 14 億円の予算が計上されたことから、今年度第 4 四半期に WTO 対応となる大型浚渫工事 2 件の発注を予定している。現在は検討段階ながら、同浚渫土の一部は鉄鋼スラグを混ぜたカルシア改質土として岸壁背後の裏埋土に用いる方針。

東予港中央地区マイナス 7・5 m 複合一貫輸送ターミナルは、30 年春の供用が見込まれており、同時期までに岸壁、ならびに 7・5 m 航路泊地を整備する必要がある。

このため航路泊地の浚渫も急ぐことにしており、30 年のフェリー就航に間に合わせるため暫定航路幅約 150 m を今回の補正予算対応の 2 件の工事で整える。松山港空整備事務所では、同浚渫については経済性、リサイクル利用、施工性などの観点から、浚渫土に製鋼スラグを混練りしたカルシア改質土を岸壁背後の裏埋土として活用する

ことも検討しており、同手法を採用した場合の経済効果や断面設計などの業務を別途外注しており、同結果を比較した上で年末までに最終決定する方針。

【港湾空港タイムス】

2. JFEスチールのマリンスターン海域改善、 日経地球環境技術優秀賞

JFEスチールおよび広島大学は10月14日、「リサイクル資材『マリンスターン』を用いた海域環境改善技術」が、2016年（第26回）日経地球環境技術賞（主催：日本経済新聞社）の「優秀賞」を受賞したと発表した。周囲を陸地に囲まれた内湾・内海などのヘドロ状底質から発生する硫化水素をリサイクル資材『マリンスターン』に化学的に吸着させることで、海域の水・底質を改善し、かつ悪臭の発生を抑制する技術を開発、実用化したことが高く評価された。

マリンスターンは鉄鋼生産に伴って生成する製鋼スラグを粒度調整して製造されるリサイクル材。ヘドロが堆積して悪化した底質上に散布（覆砂）することで、底質中の硫化水素やリン酸イオンを無害化できる。海底からの硫化水素などに起因する悪臭の発生やリンの溶出を抑制し、悪化した底層水や底質を化学的に「改質」することが可能、という。

【港湾空港タイムス】

3. 水島港バルクで第10回MzGIC会議、連携輸送の試行で合意

水島港穀物取扱運営協議会（通称・MzGIC、会長・種田瀬戸埠頭代表取締役）は10月21日、「第10回MzGIC会議」を倉敷市内の会場で開催した。

MzGICは穀物取扱拠点として水島港のさらなる発展を図るため、大型船による効率的な利用促進を目指すと共に、穀物取扱における国際バルク戦略港湾として、わが国の国際競争力を維持・向上させることを基本に、水島港への入出港をより円滑に行う事を目的として活動している。

当日の議題は①連携輸送計画について、②今後の連携に向けた取組についてで、特に今後の方針について活発な議論があった。会議では来年4月から操業を開始する全農サイロ（株）を加え、水島港内での連携輸送を試行していくことで合意した。MzGICは岡山県、倉敷市のほか、瀬戸埠頭、パシフィックグレーンセンター、全農サイロ、上組玉島支店の6団体で構成している。

【港湾空港タイムス】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金（株）

部会員：山崎 和宣 五洋建設（株）

木村 竜也 東京都

梅木 重光 （株）酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱（株）

新谷 聡 りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、菅木

URL：www.rppc.jp E-mail：rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がございましたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。

平成28年10月吉日

各位

リサイクルポート推進協議会（広報部会）

平成28年度 リサイクルポートセミナーのご案内

拝啓 時下ますます清栄のこととお慶び申し上げます。

日頃、リサイクルポート推進協議会活動にご協力頂き、誠に有り難うございます。

本協議会で例年開催しております「リサイクルポートセミナー」について、本年度は平成28年12月5日（月）に開催する運びとなりました。

リサイクルポートセミナーは、事業者によるリサイクルポートの活用が進むよう、最新的话题をテーマに各方面から講師をお招きして開催しておりますが、今回は、使用済み電気・電子製品等の国内外の資源循環や有用金属の回収等の話題を取り上げて講演を企画しております。

また、平成28年4月に発生しました「熊本地震」について、被害状況や災害廃棄物対策等の講演も企画しております。

会員以外の方の参加も歓迎しておりますので、関係者お誘い合わせの上ご参加下さいますよう、ご案内申し上げます。

また、講演終了後に懇親会も企画しておりますので、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

敬 具

○参加ご希望の方は、別添の「FAX 申込書兼参加証」にご記入の上、ファクシミリでお送り下さい。

※当日は、「FAX 申込書兼参加証」をご持参の上受付にご提出下さい。

○締切：平成28年11月25日（金）

○問い合わせ先

リサイクルポート推進協議会事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団 内

（担当：本野、清水、菅木）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3丁目1番10号

第2 虎の門電気ビルディング4階

TEL:03-5408-8296 FAX:03-5408-8741

平成28年度
リサイクルポートセミナープログラム（案）

講演会

開催日時：平成28年12月5日（月） 14:00～17:00
場 所：第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

14:00 開会

来賓挨拶

14:05 基調講演

「使用済み家電製品等の国際循環の適正化について」（仮）

講師：国立環境研究所 資源循環・廃棄物研究センター 副センター長 寺園 淳

15:10 講演①

「環境省 リサイクル行政の動向」（仮）

講師：環境省廃棄物・リサイクル対策部リサイクル推進室

15:40 休憩

16:00 講演②

「使用済み電子部品等の輸入と金属回収（再資源化）について」（仮）

講師：エコシステムジャパン(株) リサイクル原料部 岡田侑季

16:30 講演③

「熊本地震の災害廃棄物対策について」（仮）

講師：環境省 大臣官房 廃棄物・リサイクル対策部 廃棄物対策課

17:00 閉会

会員交流会

開催日時：平成28年12月5日（月）17:10頃～19:00頃（セミナー終了後）
場 所：第一ホテル東京シーフォート 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ
交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます

主 催：リサイクルポート推進協議会
後 援：（一社）日本経済団体連合会、国土交通省、経済産業省、環境省（予定）
協 賛：（一財）みなと総合研究財団（予定）

リサイクルポート推進協議会

平成28年度 リサイクルポートセミナー

開催日時：平成28年12月5日（月）

会 場：第一ホテル東京シーフォート

東京都品川区東品川 2-3-15

TEL：03-5460-4411

講演会 3階ハーバーサーカス 14：00～17：00

交流会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ 17：10～19：00頃



- 東京モノレール「天王洲アイル駅」下車、中央口直結
- りんかい線「天王洲アイル駅」下車、出口Aより徒歩4分
- JR品川駅（港南口）より都営バスにて約5分
りんかい線「天王洲アイル駅行」バス・「天王洲アイル」下車

F A X 申 込 書 兼 参 加 証

(本状をセミナー当日、受付にご提出下さい)

送信先：リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人 みなと総合研究財団

菖木／清水／本野 宛

FAX (03) 5408-8741

平成28年度 リサイクルポートセミナー

日 時：平成28年12月5日(月) 14:00～

会 場：第一ホテル東京シーフォート

講演会 3階ハーバーサーカス

懇親会 28階 トップ・オブ・ザ・ベイ

●参加者等記載欄

リサイクルポート推進協議会のセミナーへの参加について、下記に必要事項をご記入の上、**11月25日(金)まで**にFAXにてご返信下さるようお願いいたします。

なお、参加者名簿を作成しますので、所属・役職名等は詳細にご記入下さい。

※○を付けて下さい。

講演会	参加	不参加
交流会	参加	不参加
会員・非会員の別	会員	非会員
貴社・貴団体名		
ご所属・ご役職		
ふりがな ご出席者名		
ご住所	〒	
T E L	()
F A X	()
e-mail		

※複数名お申し込みの場合は、この用紙をコピーのうえ、お一人様1枚でお申し込み下さい。

※申込者多数の場合、1会員当たりの人数を制限させて頂く場合がありますのでご了承下さい。

※本申込書兼参加証にご記入頂いた個人情報は、厳正な管理のもとで安全に管理し、本セミナー実施に関する目的以外には使用いたしません。

※交流会参加費：3,000円/人 ※参加費は、当日会場受付にて申し受けます。